

第2回南沢五丁目商業施設建設計画に伴う地域貢献に関する検討会要録

日時・場所	平成22年9月18日(土) 18:00~20:00 第五小学校視聴覚室	
出席者	委員	11名(途中入室1名)
	市	高橋都市建設部長、(事務局)土屋都市政策担当課長、都市計画課職員3名
次第	1. 開会 2. 議事 (1) 地域貢献施設機能の導入について ①市民からの要望及び参考事例の紹介 ②意見交換 (2) その他 3. 閉会	
議 事		
次第1 開会		
座長	・定刻になったので、第2回南沢五丁目商業施設建設計画に伴う地域貢献に関する検討会を始めさせていただきます。 議事に入る前に都市建設部長より報告があるとのことなので、お願いしたい。	
都市建設部長	・一点ご報告させていただきます。第1回の会議にオブザーバーとしてご出席をいただいたエルスタージュ管理組合の〇〇さんについては、このたび正式に委員の就任についてご承諾をいただいた。 今回からは、委員としてご出席いただくことになったので、ご報告させていただきます。 なお、委嘱状は8月30日付けで交付済みである。	
委員	(前回欠席者を含む3名の自己紹介)	
座長	・出席状況報告。本日は11名中10名の委員の出席であり、1名の方は未連絡である。定足数に達しているので、会議は成立している。 ・議事に入る前に前回の会議録について確認をさせていただきます。 配布したものは確認のため各委員の名前を記載しているが、これを削除したかたちで市のホームページに掲載することとなる。修正等、意見があればお願いしたい。	
委員	(意見なし)	
事務局 (都市政策 担当課長)	・このかたちでホームページに掲載させていただきます。ホームページには、要録・会議資料及び委員名簿を掲載する予定。 委員名簿は、氏名・備考欄についても支障がなければこのままで掲載したい。ご意見があればお願いしたい。	
委員	(意見なし)	
座長	・このかたちでホームページに掲載することとする。	
次第2 議事 (1) 地域貢献施設機能の導入について		
① 市民からの要望及び参考事例の紹介		
座長	・(1) ①について事務局より説明願う。	
事務局 (都市政策)	(事務局から配布資料の確認、説明) [説明中に委員1名途中入室]	

担当課長)	
座長	・事務局の説明について、何か質問・意見等があるか。
委員	・イオンとの間で東久留米市として、これまで何か地域貢献に関して協議された点、合意された点があるのか。
事務局 (都市政策 担当課長)	<p>・イオンとの話し合いを進める中で、地域貢献・社会貢献等に関しては誠意をもって対応していくという基本的な姿勢はイオンから回答は頂いている。</p> <p>イオンとの話しの中で具体的に施設要望というかたちでの要望はしていない。市の中での議論では、ソフト面での協力という意味で、イベントをやる時に協力をしてほしいとかの(地場産の販売の時に協力してもらう)要望は出している。</p> <p>現段階では、地域貢献、社会貢献、安全・安心の部分を含めて総合的に要望はしているが、基本的には誠意をもって対応する考え方で、具体的な所についてはまだ詰めていない。</p>
委員	・ソフト面での協力ということであるが、我々が検討した要望・意見によっては、ハード面の変更・リクエストも受けられる可能性もあるのか。
事務局 (都市政策 担当課長)	<p>・第1回検討会、資料1のところでお示した、1. 商業施設への地域貢献施設機能の導入に関する事、②検討にあたっての6項目の視点、例えば「地域にとって不足している施設」などについて御提案をいただいてもいいのかと思う。</p> <p>・箱もの公共施設となると、市の負担が当然出てくるので、東久留米市全体での公共施設配置計画も視野に入れてご議論いただければありがたい。</p>
委員	・建物そのものの形状は変えずに、中身についての議論をするということか。
事務局 (都市政策 担当課長)	・そのとおり。
委員	<p>・施設内を使用した場合、有料になるのか無料になるのか。ケースごとに違うと思うが、一般的にどうなのか。</p> <p>いろいろな意見を出しても、実施するときに負担が掛かり過ぎということで、議論したのも無駄になってしまう場合もあるのか。</p>
事務局 (都市政策 担当課長)	<p>・使用料の関係については、この会でご議論をいただく必要はないと思っている。</p> <p>・市が借上げて、そういう機能を果たすこととなると、借上げるための条件なりが必要になってきて、有料か無料かとなってくる。</p> <p>・事例として、武蔵村山市の施設については有料となっている。</p> <p>77平方メートルで月50万円程度の賃料を支払っていると聞いている。事業者には一定の協力はいただくことは考えているが、必ずしも全部無料になるとの約束はしていない。</p> <p>・その公共施設がその地域に必要ということであれば、多少の賃料がかかったとしても、施設を設ける必要があると考える。</p>
委員	・資料1の市民からの意見(要望)を見て思ったのだが、市民からこの検討会で報告した後に、さらに要望が出された場合どうするのか。
事務局	・検討会を設けるにあたり、周辺地域の方々にお集まりいただいているので、ここで

(都市政策 担当課長)	話いただける意見を基本的に考えている。また、その間にはホームページに掲載もしていくので、反響として市民から事務局に意見が届けば吸い上げて、この検討会にご提示し、検討していくことも考えている。
委員	・インターネット（ホームページ）を使えない人もおり、その点が心配だ。
事務局 (都市政策 担当課長)	・これまでも、広報等で意見募集をしている。資料1については、そこからピックアップしているので、ある程度は御意見としてはいただけているのかと思う。それ以上に新たに意見が出てくれば検討会にお示しし、検討したい。
委員	<p>・会の要望（意見）がガラガラと崩れなければいいと思っている。後で答に困らなければいいと思うが。</p> <p>・見学会に行ってきた、資料1の項目がいくつも実現できないような見学会の内容だったが、資料1ぐらいの項目でいいのではないかと思う。</p>
委員	<p>・〇〇委員の意見が重要なポイントであると思う。</p> <p>・この検討会にあたって、イオンが出店するための条件として、地域貢献施設として施設を無償で提供してもらおうものだと思っていたが、テナントとして市が借上げて賃料を払うということは、地域住民の負担になる。</p> <p>前提条件をしっかりと把握していないと、フリーで施設について議論しても、効率的議論にならない。(例えば、お金がこれだけかかるとか、かからないとか等)</p>
委員	<p>・見学会に参加して分かったことは、我々が期待しているほどの施設ができるものではないということだ。</p> <p>・武蔵村山市の場合、賃料が月50万円、その他職員の人件費が掛かるということは、そこまで支出して設置すべき施設なのか疑問である。</p> <p>しかし、見学会でめばしいものといったら武蔵村山市情報館「えのき」、この施設は素晴らしいと感じた。</p>
座長	<p>・内容については、地域貢献施設機能を中心に話をしていただきたい。安心・安全も気になると思うが、それは次の段階にさせていただきたい。</p> <p>今日は答を出すのではなく、イオンに対する要望なども含め、いろいろな意見を出してもらいたい。</p> <p>・「できるのか、できないのか」だけではなく、南沢地域に既にある施設と重複する施設は話をしても無駄になると思うので、ここに不足しているもの、東久留米市に不足しているものでこの地域にできればいいかな、と思うものを中心に意見を出してもらいたい。</p>
委員	<p>・資料1にはいろいろなことが出ているが、結局優先順位をつけなければいけない。その場合、何が優先順位の基準かと言うと、反対側の人にとって何が問題かということである。</p> <p>・例えば商店街が寂れるという意見があったが、それを解決できるよう優先順位をつける。つまり、問題点と優先順位の両方をにらみながらやらなければならない。</p> <p>そういう意味で、今の商店街がどうのこうのといった問題より、今の商店街にとってイオンが来ても寂れないようにするにはどうしたらいいか、ということは極めて難しい問題である。</p> <p>・反対側の方が主張している問題点が何かということ把握しておく必要があるが、そ</p>

	れは難しい問題か。
都市建設部長	・近隣の方は交通問題、環境問題などを問題視している。
委員	・イオンはイオンの森をやっている。敷地内に森をつくって、緑を守っているところもある。東久留米の場合は、そうはいかないと思うが。 ・社会貢献について、こちらのニーズと向こうが提供できるものと、うまくドッキングできるものが一番いい。それを探ることができないものかと思う。
事務局 (都市政策 担当課長)	・施設見学でご覧いただいていると思うが、東久留米の計画は、あれよりも緑を多く取り込んでいる施設になっている。壁面緑化も導入している。そういう意味では、周辺住宅に対して緑を多くして圧迫感を減らし、CO2も減らし、という考え方なのかと思う。
委員	・最近の事例だとこれくらいは当たり前で、自慢するものではない。 ・要望事項をヒアリングするのは結構だが、風呂敷だけ広げても、実際には甘いものはない。企業はそんなに甘くない。儲けなければいけないから。その中で少しでも大義名分をつくるために、ある程度社会貢献のかたちをつくっているのである。 ・風呂敷だけ広げて結果がたいしたことなかったら時間の無駄になるから、外枠というか、イオン側が地域貢献の具体的な用意があるのか。目安がないと、いろいろ希望を募っても意味がないと思う。 ・具体的にこの資料の施設が何平方メートルくらいで有償か無償か、それとも何か条件付きか。そうした施設の中身を書いてもらわないと分からない。筋道を作ってからの中身を検討したほうが早いのではないか。
委員	・それに関連して。例えば地域情報発信施設とあり、物品を販売しているとあるが、これを借りると市がいくら払って、どれくらい売れているとか。みんな良いことが書いてあるが、「こういうつもりだったが、人が来なかった」とか、具体的な話が聞けるといい。 ・「この場合は何坪で、売り上げがこれくらいあって、1日これくらい人が来る」というような情報をイオンの方から聞く機会が一度はあった方がいいと思う。
事務局 (都市政策 担当課長)	・施設にこだわると、それが何平方メートルくらい確保できるのかとか、賃料がどれくらいなのかとか、と具体的なことに入り込んでしまう。 ・できれば、例えば「こういうことをやりたいので、こういう機能を持つ施設があればいいな」という角度で意見を言っていただきたい。 ・市が費用を負担しなくても、イオンが同じくらいの金額で地域貢献のためにそれをやってくれる可能性もある。そこを借りるのにいくらかかって、市の負担がいくらになるという議論をここですると、非常に狭い議論になってしまう。 ・〇〇委員が言ったように、絞り込んだほうが密な議論ができるということもあるかもしれない。そこに関しては、皆さんからご意見などを頂き、それを受けて市が事業者と「こういう意見があるのだから、なるべくこれを設けてほしい」とか、「なるべく市の負担を少なく、できれば事業者が自ら無償でやってほしい」と協議する部分だと思う。 ・あまり風呂敷を広げてはいけないと思うかもしれないが、風呂敷を広げて、思っていることを言ってもらったほうがいいと思う。
委員	・夢のような話でも良いということか。
座長	・施設見学でイオンの方と話した時に、「むさし村山のはいくら？正規の値段？」と個人的

	<p>に聞いたら、市だから安くしているとのこと。日の出にあるイオンホールにしても、地域センターを借りるよりも安くて設備もいい。椅子1脚につきいくら、テーブル1台につきいくらということだが、使い方によっては安くできるとのこと。団体によっては御相談を、ということも言っていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今の段階で有料だ、無料だと言うより、イオンの中にも商売としての駆け引きがあるかと思うが、そのことも踏まえて、私たちのほうでは夢みたいな意見もあるかもしれないが、そういうことでも構わないので、出していただきたい。 ・それらを市のほうでまとめていただき、まとまったものに対して、「あまりにも夢すぎる」とか、「もっと現実になってもいい」という議論は次の段階で行う。 ・きちっとまとめたもので市にイオンと交渉していただくが、より良いものをつくってもらいたいという私たちの情熱をイオンにぶつける機会もあると思う。このように段階を踏んでいけばいいと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・まず、武蔵村山市が設置しているような地域情報発信施設が良いと思う。この地域には、団地の中に地域センターがあるが、そこには駐車場がない。イオンには無料の駐車場ができるため、そこに市の施設があれば非常に利用しやすいし、ついでに買い物もできる。 ・柳久保小麦で東久留米は名を売っている。これを活用してもらいたい。先週、柳久保小麦で作った手打ちうどんをイトーヨーカドーで販売し、非常に良かったと聞く。このように、ひとつのブランドとして売り出してみればどうだろうか。 ・次に、高齢者が交流できるような場所。私はラジオ体操の集いを開いているが、そこが高齢者と地域の人たちの交流の場になり、活性化にも役立っている。また、皆生きがいを感じるようになる。そうした交流の場が必要だと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設は第五小学校に近く、歩道の拡幅のため運動場が削られたという経緯がある。そして目の前に大きな施設ができると圧迫感がある。風呂敷を大きく広げるという意味で、フットサル場を設けてほしい。 <p>優先的に地域の人や五小の児童が体育の授業で使え、経済的な負担がない、または限りなく少ない負担で使えるようなフットサル場を希望する。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会でアンケートを実施したところ、市民の作品の展示・即売（農業、手工芸、地場産業、福祉作業の作品等）や市民企画イベント、フェスティバル、講座など、市民がさまざまな技や作品を持ち寄り、自己責任で売り、売り上げの一部を店に、一部を地域に還元する仕組みをつくることで市民が生きがいを持ち、世代間の知恵の継承等、様々な効果、好循環が期待できる場を提供してもらいたい、という意見があった。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1を見て思ったのだが、そこに記載されている施設を採点し、上位3つくらいを持ってイオンと交渉すべきだと思う。 ・採点方法だが、ゼロを中心にプラスの5とマイナスの5を一直線上に並べ、各施設を採点表に載せていく。例えば農産物の直売所の場合、「農産物が売れるからプラス1」とか。最後に集計して、得点の高い施設から3つ選ぶというやり方がいいのではないか。 ・資料1に記載されていることは全て実現してもらいたいことなので、まとまりがつかなくなってしまう恐れがある。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ方については、今日出していただいたものを項目ごとに事務局にまとめていただき、

	<p>それについて次回皆さんで話をする中で「これは絶対交渉してほしい」というものが出てくると思う。</p> <p>順序立てていかないと話が進まないの、そうさせてもらいたい。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・施設見学に参加したが、市のコーナーは良いと思った。 ・以前、柳久保まんじゅうや梅ワインが発売されたと聞き、おまんじゅうを買いに行こうと思ったが、下里にあるお店でしか購入できないとのことだった。そういう物産のコーナーをぜひつくってもらいたいと思った。 ・市のコーナーの中身をどうするか考えるのは、市やボランティアで関わる市民のみんなだと思ふ。都内では若い人が月いくらかでスペースを借り、順番にアクセサリなどの自分の作品を売って、売り上げを得ている、ということをしてテレビ番組でやっていた。このような市民が参加できるコーナーを設けてもらいたい。 ・市民が参加できるような南沢の獅子舞いとかも、ポスターなどが市のコーナーに張ってあれば、来た人に興味をもってもらえる。 ・日の出にあったホールもいいと思ふ。金額が高いのだろうと思ふたが、聞いてみると南部地域センターの講習室とあまり変わらない値段で借りることができる。幼稚園のクリスマス会とか、基本的には飲食はできないが、地域の交流ならば御相談で飲食もいいですよ、という話もあった。 ・ホールで開催された個展の例も紹介してもらった。低料金で個展を開きたい人はいると思ふ。ここには駐車場もあるし、地域センターには駐車場はないので、ぜひホールはつくっていただきたい。 ・メディカルブース。お医者さんのブースである。個人的には眼科がこのそばになくて苦労している。内科については、重病の場合は皆さん救急病院に行くといオンの方からお聞きしたので、内科はそんなに必要ないと思ふ。歯医者は土曜、日曜日でもやっている。診察の順番を待っている間に買い物をするという人にとっては、メディカルブースは便利なのではないか。 ・それに併せて調剤薬局もあればいい。 ・老人の集会場とかもできれば必要だと思ふ。 ・待機児童が多いため、民間でもいいので保育園も必要だと思ふ。ひばりヶ丘駅にもあるが、公園がない駅前でもいっばいだと聞いている。この辺は歩けば南沢の湧水などもあるので、そういう意味でもいいなと思ふ。 ・交番もぜひつくっていただきたい。ここは本来、学園前の管轄ではなくて、向こう側の交番（事務局注：ひばりが丘団地交番）の管轄だが、頼ってしまうのは学園前の駐在さん。車の量とか、学校の目の前ということで、交番をつくっていただきたい。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・南側のほうに緑地、公園として場所を提供していただいているが、そこでイベントができるよう有効利用してほしい。 ・また、駐車場をつくる際は1階部分をフラットにしてもらって、そこを市民の方が借りたり、地域のイベントとしてお祭りをやる場合イオンに協力してもらい、地域とのつながりを持ってもらえればいいと思ふ。それが盆踊りなのか、秋祭りなのか分からないが、そういうものが南沢には欠けていると思ふ。 ・雇用のことも聞いたが、託児所は難しい感じであった。ただ、イオンで働いている人だけ

	<p>でなく、近くの人でも使えるような、これは民間を導入すればいいのかなと思うので、託児所が必要だと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りのコミュニティができるような場所も必要である。特別の場所でもなくてもいい。イオンには休憩所がたくさんあるので、その一角を平日に利用させてもらい、今日は何とかの日です、みたいなものを定期的にやってみるのもいい。 ・職場体験とか、社会科見学の受け入れとかもあったらいいと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・メディカルブース、内科を含めて数科、特に夜間診療を中心とした施設をつくってほしい。救急病院とまではいなくても、救急診療所を。午後6時くらいまでなら病院がやっているからいいが、それ以降が問題。あとは土曜、日曜日、夜間を含め、この辺りにやっている病院がない。できれば10床くらい入院できるような施設を地域貢献としてイオン負担で設置してほしい。医療の充実を求める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・私のほうのアンケートでは、託児所のほかにキッズルームを設けてほしい、という声がある。お母さんが子どもを連れてきて、遊ばせている間に買い物をする。 ・本屋があれば、隣に絵本ルームがあれば、というアイデアも出ている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・メディカルセンターもいいと思う。 ・緑地などの部分に五小の子どもたちと一緒に柳久保小麦を植え、刈り取って販売する、という場を設けてはどうか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所1階の市民プラザロビーのように、椅子があってみんなが座れて、ピアノがあって、時々コンサートが開かれて、というようなスペースがあると、身近に音楽が聴けていいなと思う。 ・地元で商売されている方には、長期間決まった場所にお店を出すとなると、賃料が負担になると思う。ひとつの場所を月ごとに交代で地元のお店を出せるようにすれば、負担が軽くなるのではないか。 <p>地元の商店街の方からは「お店を出すには負担が大きい」、という声があるとも聞いているし、シェアしていろいろなお店が出ていれば、客としては行ってみたいと感じるかなと思った。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所の出張所機能が欲しいと思っていたが、それに加えて地元の紹介だとか、姉妹都市の紹介だとか、物産品の販売コーナーを施設見学の際に見て、これはいいなと思った。 ・銀座周辺には各県のアンテナショップがたくさんあり、そこで地元の情報を発信したり、物販したり、かなり流行っていて、商売的には儲かっているのではないかなと思うほどの賑わいである。費用がかかる、かからないの話ではなく、どうやって儲けるかということを考えたいかがだろうか。 ・次に、地元の商店街とイオンとの共同、協調という意味でイオンのポイントを互換する。イオンの買い物で貯まったポイントを使って地元商店街で買い物をするとか。または地元で買い物をしてもイオンのポイントが貯まるとか。 ・ジャスコのチラシの一部分に地元の商店街のお店の紹介をする。地元の商店街のこの商品が今日は安いよ、というような具体的なのもでもいい。イオンにとって、そんなにお金がかかる話ではない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・イオンデーはかなり話題になった。これは非常にいいことだと思うが、レシートを入れる

	<p>箱の隣に2団体くらいボランティア団体のPRコーナーを設けてみてはどうだろうか。もし売るものがあれば、そこで売っても構わない。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・施設見学に行ってみて分かったことは、イオンは地域にどのように溶け込んでうまくやっけていくかを考えている、ということである。 ・地域とどのようにうまくやっけていくか。木を植えたり、むさし村山ではテロの訓練をしたり、献血をしたり。クリスマスには子どもを招きお祝いをする。 <p>日の出では避難場所を提供したり、通路に設けた憩いの広場にはテーブルを置き、休めるようにしている。そのほか屋上緑化したり、成人式の会場提供など。</p> <p>全体を通して言えるのは、地域とうまくやっけていくこと、そしていつまでもつぶれないでやっけていけるように、ということに力を入れている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どちらかと言うと、施設についていろいろ要望したいが、全国的にそんなに考えてやっけてはいないのではないか、というのが私の印象である。施設より地域貢献を優先しているのではないかと思った。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・外側は変わらず、中身の一部にそういうのをつくってもいいよ、ということだが、その中身が単なるスペースだけ用意して、それを有料にしてイベントのために住民が利用する。つまり、有料のスペースがあって運用を住民がするやりかたと、スペースが無料で運用は住民がやる。これが2番目。3番目として、スペースがあって、スペースの中身も企業が負担してやる。これが一番企業の負担率が高い。 ・A、B、C、3つくらいに分かれて、その中にどういう施設が入るのか。平米数などの細かい数字はいらないから、典型的に枠があって、その中で使い勝手が決まると。そういう分析の仕方ではないと、結局いろいろ聞いていて、最終的にはそういうふうにしなないと分かりづらいと思う。今日の資料もそういうのがあれば話しやすかった。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・まったく同意見。恐らく3つくらいに大きく分類できると思うので、次回はその分類のなかで議論していければいいと思う。
事務局 (都市政策 担当課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・我々が思っているのは、機能をやる場合は常設で確保しなければならない部分と、スペースがあればそこを無料で借りて、そこでお祭りをやるとか、物産展をやるとか。それとは別に、例えば地域情報発信施設などは、常設で確保できないとそういうことができない。 ・施設名を挙げていただくのもひとつの考え方だと思う。こういうことがこの商業施設の中でできないのか、できるようなかたちで相手にお願ひできないのか、というイメージを一杯ふくらませてもらい、結果的にそれがホールとして確保しないとそういうことができないからホールが必要だということになる。 ・負担の話は、今回は前面には出さない。最後の部分で考えていただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・そのとおりだが、最終的に交通渋滞とか地域の商店街の利害関係とか、大きなものと今回の地域貢献をはかりにかけて、同じか、貢献の方が少し大きいからみんな賛成するわけで、そういったのを抜きにして、今言った3つくらいの大きな区分けと、あとは全部企業負担なのか、全部住民負担なのか、その中間なのか、それと一緒にの線でいかないと分かりづらい。
事務局 (都市政策 担当課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・そのあたりは意識してまとめる。

委員	・東久留米市には地域貢献施設に関するガイドラインはないのか。これは岡山とか名古屋の例だが。
事務局 (都市政策 担当課長)	・市にはないし、東京都にもない。
座長	・クルネの時もそういう話し合いはなかったのか。
事務局 (都市政策 担当課長)	・クルネの時にも具体的なガイドラインはなかった。ただ、要望ということで、行政内部の要望を吸い上げて、まとめてクルネに要望した。
委員	・クルネはどのような貢献をしたのか。
都市建設部長	・クルネについては、貢献については要望していない。交通安全とかの要請は行った。
委員	・クルネからは地域貢献に関する計画書は出ていないということか。
事務局 (都市政策 担当課長)	・出ていない。立地法に対する届出というかたちで、東京都に届出は出ている。具体的な地域貢献については出ていない。
委員	・ネットで検索すると、いろいろなところで計画書、報告書を公表しているケースがある。ガイドラインよりはるかに内容が具体的。地元の事情を反映して、いつまでに何をやります、と書いてある。もし地元でそういうのがあれば、非常に参考になるが。
座長	・お店に対する希望を話すことはできるのか。今のお店は若い人向けが多い。 以前イオンが説明会をした時、年齢の高い方たちが「遠くまで行けないから、自分たちに楽しめる店にしてほしいし、店を歩くことも脳の活性化になる」という話もしていた。 ある程度年齢の高い方というか、若い人の世代だけがターゲットではなくて中年以上の方たちの商品のコーナーも設けてほしい、という要望を出してもらいたい。バリアフリーになっていても、お年寄りが行けないような施設だったら何にもならないかなと思う。
委員	・施設見学の際に見せていただいたデータによると、むさし村山の場合30代、40台をターゲットにしている、来店者の75パーセントにあたるという。また、半径25キロメートルを商圈とし、北は入間、南は立川が入っている。東久留米でも半径を書いてやっていると思う。清瀬、所沢、西東京まで含めて。 ・眼科や歯科もそうだが、ダイソーにやっと思ってもらったと聞いて、これはここに来たらなんでもできることがわかった。それに加えて、デイサービスを設けたり、パソコン教室をやったり、ペットショップを入れたり、お客を逃がさないようにしていた。
委員	・色々な地域貢献活動に関する報告書、計画書が出ているが、共通部分が多い。イオンとしても、どこの自治体に対しても、同じ内容のものを出している項目があるはず。これについては当たり前のこととして、ここで改めて議論する必要はないから、それをピックアップしてまとめておいてほしい。
座長	・事務局にはテーマ別にまとめていただき、次回それについて議論していきたい。
(2) その他	
事務局 (都市政策)	・第3回市議会定例会において、会議の公開について議員から質問があった。 ・「検討会に諮った結果、当分の間は傍聴についてはご遠慮いただく。しかし、内容につい

担当課長)	<p>てはホームページで公開することとなっている」と答えている。市長は、「検討会の運営は検討会での取り決めによらずとしているが、会議は原則公開であることは改めてお伝えする」と答弁しているので、ここで皆さんにご報告する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ こういう会は原則公開だが、皆さんがしっかりとした議論ができる環境が望ましいと思うので、傍聴については皆さんの中で取り決めしていただいている、と議会でも答弁している。 ・ なお、次回の開催については10月2日の土曜日、午後6時からとしたいが、いかがか。
委員	(異議なし)

閉会